

# KADOMA ROTARY

## Club Weekly Bulletin



### 門真ロータリークラブ

事務所 〒570-0038 守口市河原町 10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口 5F

TEL 06-6993-0107 FAX 06-6993-0108 E-mail office-kadoma@silk.plala.or.jp

例会 毎週木曜日 12時30分 於 ホテル・アゴーラ大阪守口

会長 大倉 基文 幹事 下田 一彦 会報広報委員長 滝井 稔元 創立 1969年4月17日



2024-25年度 RI テーマ

「ロータリーのマジック」

RI 会長 ステファニー A.アーチック

Rotary



門真ロータリークラブ

14 NOVEMBER 2024 No. 2533

2024年11月7日 例会報告  
第2532回 例会

次回例会 11月28日(木)  
クラブフォーラム 財団米山部門  
橋本委員長  
例会後：情報集会 開催

#### □ ゲスト

〔ゲストスピーカー〕  
門真市教育委員会 教育長 八木下 理香子 様

〔ゲスト〕  
NPO 法人トイボックス 代表理事 篠田 厚志 様  
〃 実島 直美 様

#### □ 出席報告

会 員 数 (出席免除会員1名含)	21名
名 誉 会 員	4名
本 日 の 出 席 (出席免除会員含まず)	14名
欠 席	7名
出 席 率	75.00%
10月3日の出席(出席免除会員含まず)	17名
メーキャップ後結果	17名
出 席 率	85.00%

#### □ 会員誕生日祝い

玄野 美紀子 会員

#### □ ご家族誕生日ご紹介

濱中 光好 様 富永 明子 様  
(出陣員) 西村 昇 様

#### □ 結婚記念日ご紹介

高橋 英雄 様 宇治 亨 会員

#### □ ニコニコ箱

西川 亮彦 会員 ロータリー財団(年次寄付)へ  
辻岡 昌美 会員 NPO 法人トイボックス様が  
来られた喜びに  
濱中 早苗 会員 主人の誕生日の喜びに  
玄野美紀子 会員 誕生日の喜びに

#### □ 会長挨拶

(会長代理) 下田 幹事

最近、関東地方で10数件の強盗傷害事件が立て続けに発生しているのはご存知の通りですが、指示役の他に実行役があり、すでに40人ほどが逮捕されています。その多くは20代、30代前半の若い人たちで、Z世代と呼ばれています。Z世代は、1990年代半ばから2010年代序盤に生まれた世代で、デジタルネイティブやSNSネイティブと呼ばれており、パソコンよりもスマートフォンの扱いに慣れていて、弊社に入社してくる新入社員の中にはパソコンの使い方が分からないという人もいるほどです。ただ、このスマホが簡単にお金を稼ぐための道具になってしまっているのも事実。先程の強盗事件も、スマホで簡単にアルバイトに応募したために関わってしまったもので、我々のような年齢層には信じられないと思います。

Z世代といえば、面白いお話がありましたので、ご紹介したいと思います。10月末に、くずはロータリークラブ創立50周年記念式典に参加してきましたが、



そこで幸坊治郎さんの講演があり、その中でZ世代に関するお話がありました。

懇親会を企画する際に、若手に「会費が5千円弱になるように店を探して」とお願いしました。若手は張り切って「任せてください」と機嫌よく店を探してきて、懇親会当日を迎えました。さあ、精算しようとした際にその若手が「1人6千円です」と言いました。他の参加者はみんな啞然とします。5千円弱じゃなかったの？って。若手曰く、「5千円弱は5千円より少し高い金額だと思っていた」とのこと。我々の感覚とずれています。

この話を聞いた後、自分の職場で27歳の社員に聞くと、全く同じ、「5千円弱は5千円より少し高い金額だ」と言っていました。どうやら、若者の認識は共通のようです。この認識は、30歳前後で変化することですが、これには理屈があるとのこと。

阪神淡路大震災を境に、震度4、5、6と呼んでいたものが、5弱、5強、6弱、6強と呼ぶようになりました。それを議論した地震学者は、日本語を正しく理解した上で、震度4のうち5に近いものを5弱、震度5を超えるものを5強と定義したそうです。それが、世間一般の人には誤って伝わってしまっています。震度5の弱いものが5弱、強いものが5強という認識です。阪神淡路大震災からちょうど30年強が経過していますが、30歳前後で認識が異なるとのこと。

若者とお話をする際には、たとえ同じ言葉を使ったとしても、我々のような世代とは考えることが異なるということを頭に置きながら、丁寧に対話する必要があると認識した次第です。

## □ 幹事報告 下田 幹事

1. 来月12月5日(木)例会時、次年度 理事・役員決定のための年次総会を開催致しますので皆さまご出席くださいますようお願いいたします。選挙の方法は、クラブ細則により理事会をもって指名委員会となります。

2. 地区大会「分科会Ⅲエクスカッション」のお知らせ  
11/29に開催される地区大会 第1日目分科会Ⅲは「バロック音楽の未来を見に行こう」というテーマで、ヴァイオリストの西村 恵一氏と大阪ヴィヴァルディ合奏団による演奏があります。案内チラシを回覧コーナーにてご紹介していますのでご覧ください。追加申込が可能ですのでご希望される方は事務局までお知らせください。

3. 今後の予定

11/7 例会後 理事会 開催

11/14 通常例会：中塚会員

11/21 休会

11/28 通常例会：クラブフォーラム

〔担当〕財団米山部門 橋本委員長

## □ 委員会報告

### 大阪朋友RC 認証状伝達式 出席報告 濱中副会長

11月2日、国際ロータリークラブ2660地区に新しく発足されました大阪朋友ロータリークラブの加盟認証状伝達式および祝賀会に会長代理として出席させていただきました。中之島ロータリークラブから別れた新しいロータリークラブだそうです。発足の経緯は説明すると非常に長くなりますので、また個人的にお聞きになってください。クラブ名は、月が二つの「朋」に、友人の「友」、英語で言えば「for you」ということになり、ボランティアをみんなで仲良くしてやっつけようという意味で作られた名前だそうです。とても素晴らしい伝達式でしたのでご紹介させていただきました。



## □ 卓話「門真市の教育の取組について」

### 門真市教育委員会 教育長 八木下 理香子 様

本日は貴重な機会をいただき、ありがとうございます。

門真市教育委員会の取組や課題を共有させていただき、今後の協働や応援につながればありがたいです。



まず、門真市の学校教育の取組については、一言で言うと「令和の日本型学校教育」への転換に取り組んでいます。門真市内の小中学校の教室には多様な子どもたちが集まっており、紙ベースでの一斉授業では限界のため、GIGAスクール構想で入った一人一台端末も活用して、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実する必要があると考えています。そのため、「子ども主体の学び」と「探究的な学び」を柱に、各学校の中での校内研修を充実させて、令和の日本型学校教育を目指しています。

次に、学校の適正配置の取組について、今、門真市には小学校13校、中学校6校の計19校あり、小中あわせて約6000人の子どもたちが在籍しています。25年前と比較すると、人数は6割(10,000人→6,000人)になっていますが、学校数はそれに比較すると減っていない(24校→19校)ので、1校当たりの児童生徒数が減り、学校の小規模化が進んでいます。

児童生徒数の減により多様な教育活動がやりにくくなっており、また門真市の学校施設は老朽化が進んでいることから、学校の再編統合を行い、1つの学校にかける資源を集約していくことが子どもたちの教育環境の改善や教育の質の維持・向上には不可欠であると考えています。

これまで4次にわたる学校適正配置審議会の答申を踏まえ、現在は第四中学校区の義務教育学校設置と、

四宮小学校、北巢本小学校の統合に取り組んでいるほか、昨年11月からは第5次の審議会の議論が始まったところであり、今年度中に次の方向性を提言いただくことになっています。

最後に、部活動地域移行について、本市でも生徒数の減少とそれに伴う教員数の減少により部活動の維持が難しくなっており、生徒のスポーツ・文化活動の機会確保と教職員の負担軽減両方を実現する部活動改革が必要になっています。本市においては、今年度第四中学校をモデル校として休日の部活動の地域移行を段階的に始め、それ以外の中学校もできる競技から随時始めており、来年度はできる競技から平日の部活動も地域移行していきたいと考えています

成果も上がっている一方、特に資金面と指導者の確保が課題となっています。資金面については現在ほぼ市が負担していますが、持続可能ではないため、今後は一部受益者負担を求めつつ、市でも一部負担し、また企業の皆さんからもご協賛いただくなど、社会全体で支える仕組みを構築する必要があると考えていますので、応援いただけたらありがたいです。また指導者についても、今後さらに必要となりますので、お心当たりあればぜひご紹介をお願いします。

## □ 理事会報告

下田 幹事

1. クリスマス家族例会
  - ・友人会費は会員と同額の13千円とする。
  - ・子供について、0歳児は会費を取らず、それ以外は5千円とする。
  - ・昨年同様、OB・OGに声をかける。
2. 次年度 理事・役員  
案通り承認。
3. 次年度地区委員会出向者推薦  
大倉会員を推薦する。
4. 大田会員の今後の予定
  - ・会費は毎年度クラブ会費から支出する金額とする。
  - ・総額を半分にし、半期ごとに徴収する。
  - ・日本で実参加する場合には、昼食費を実費で徴収する。
5. 事務局後任
  - ・大野さんに勤務してもらえる期間を確認する。
  - ・残りを半年に区切って契約する方向。
  - ・その後リモートで勤務してもらえるかを確認する
6. その他
  - ①大会会員の訃報対応  
規約外の案件は会長判断とする。
  - ②ノートパソコン購入  
20万円以内で購入を承認。
  - ③万博関連事業 拡大例会  
2025年9月25日(木)12時30分~14時30分  
30名で予約済み。関電送配電で60枚のチケットを確保しており、会員希望者に2枚ずつ配布する。  
残りは南波RC対応用として残しておく。

## \*\*\* 例会スナップ \*\*\*

